

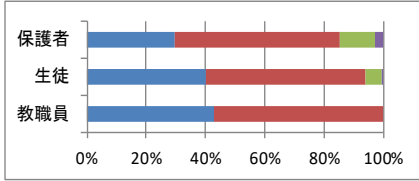
# 令和元年度 自己評価書・学校関係者評価書

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

## ①豊かな心をはぐくむ教育の推進

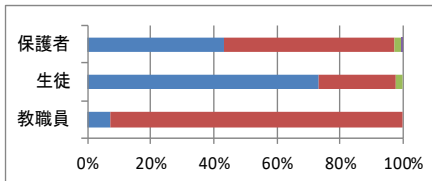
### 1 一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。



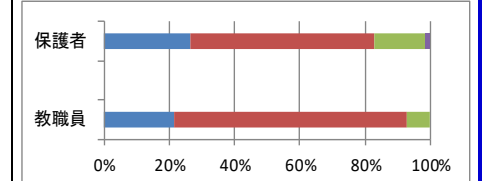
### 2 友達への思いやり

子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。



### 3 道徳・心の教育の充実

学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）

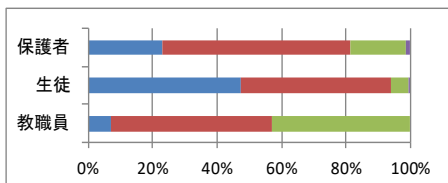


【学校から】○「生徒の尊重」では「4.3」の割合は、生徒が8ポイント、保護者が4ポイント上がった。今後も保護者生徒に対して丁寧にわかりやすく伝える努力を続けていく。○「友達への思いやり」では、「4.3」の割合は、生徒が1ポイント、保護者が4ポイント上がったが、まだ「2.1」と答えてた生徒・保護者もいるので、ゼロになるように全職員で取り組んでいく。○「道徳・心の教育」では、「4.3」の割合は、83%と昨年と変わらなかった。職員は7ポイント下がったが、道徳の教科化で研修の必要性を感じたとされる。これから、職員研修を推進し、自信を持って指導できるようにしていく必要がある。

## ②確かな学力を育む教育の推進

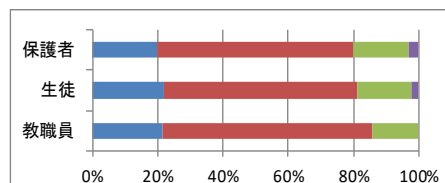
### 4 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。



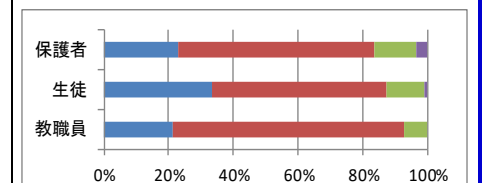
### 5 授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



### 6 ICT活用

先生方は、ICT機器を活用してわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。

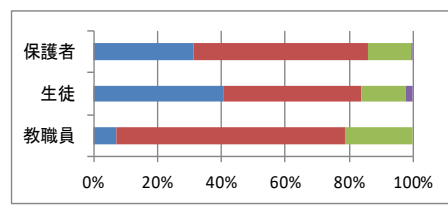


【学校から】○「意欲的な学習態度」では「4.3」の割合は、生徒が2ポイント上がり94%、保護者は81%と昨年と同じだった。○「授業力向上」では、「4.3」の割合は、生徒が81%、保護者は80%であった。まだ2割の生徒・保護者が更なる充実を望まれているので、今後も主体的に取り組む授業づくりを推進しながら楽しく学べるよう工夫する。○「ICT活用」では、「4.3」の割合は生徒が87%、保護者は84%だった。昨年より大型テレビやタブレットの導入等、最新機器が導入され、職員は「4.3」の割合が7ポイント下がった。今後、職員研修を推進しスキルアップを図り、生徒たちの学力向上とともに、将来活用できる力を伸ばしていく。

## ③健やかな体を育む教育の推進

### 7 健康づくり

子どもは、好き嫌いをなく食事をして適度な運動と十分な睡眠に気をつけて生活していると思いますか。

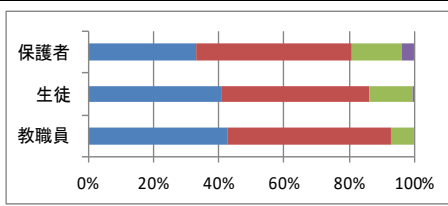


【学校から】○「健康づくり」では「4.3」の割合は、生徒が4ポイント上がり保護者は5ポイント上がった。今後も、生活のリズムや健康管理、運動量等を確保しながら、生徒の意識を高めていく。

## ①いじめ不登校などに対する相談支援体制の充実

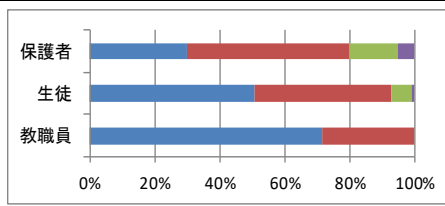
### 8 児童生徒理解

先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようとしていますか。



### 9 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。

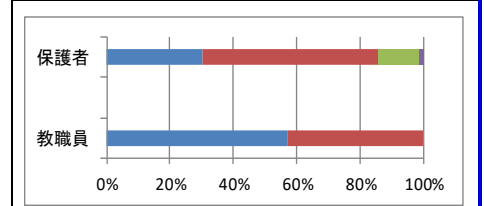


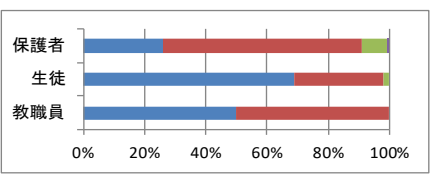
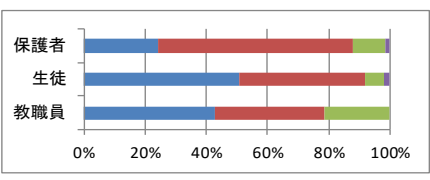
【学校から】○「児童生徒理解」では「4.3」の割合は、生徒が7ポイント上がり86%、保護者は2ポイント下がり81%だったが、生徒・保護者とも「4」の割合が上がっている。今後も生徒・保護者に対して思いに寄り添いながら丁寧に対応していく。○「いじめや問題への対応」では、「4.3」の割合は、生徒が6ポイント上がったが、保護者は7ポイント下がった。いじめ等の相談が必要な場合は、保護者にも更に丁寧な説明や解決後のフォローを行って信頼関係を深めていく。○「学校の支援体制」では、「4.3」の割合は、保護者は4ポイント下がった。教育的ニーズに合わせた対応について今後も保護者と相談を密に行いながら推進していく必要がある。

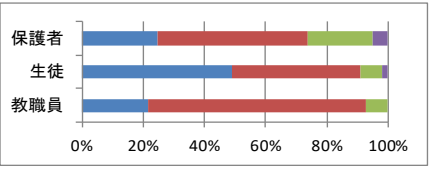
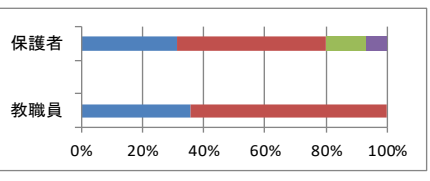
## ②特別支援教育の推進

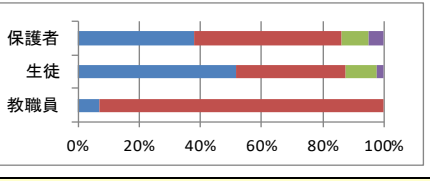
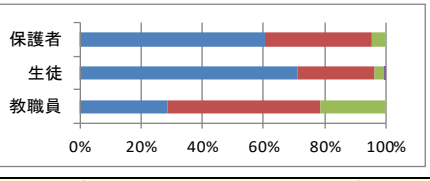
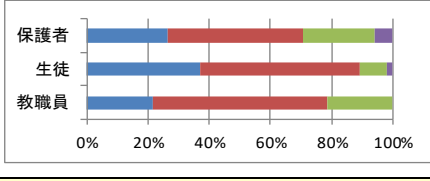
### 10 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。



①子どもたちの身近な安全対策の充実		②最適な学習環境の整備	
<b>11 安全と事故防止</b> 学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。 	<b>12 施設・設備の安全管理</b> 学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。 		
【学校から】○生徒・保護者とも「4.3」の割合は、91～98%だった。本校は自転車通学生が多いので、交通ルールやマナーの指導とともに、落ち着いた学校生活についても指導していく。	【学校から】○生徒・保護者とも「4.3」の割合は、88～92%だった。今年度は改修工事等が多かったが、定期的に安全点検を行い、安心して過ごせる教育環境の整備を継続していく。		

③家庭・地域社会との連携強化			
<b>13 教育方針・目標の理解</b> 学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者地域にわかりやすく示していると思いますか。 	<b>14 家庭や地域との連携協力</b> 学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。 		
【学校から】○「教育方針・教育目標の理解」では、「4.3」の割合は、生徒が2ポイント上がり91%、保護者は2ポイント下がりがり74%だった。「家庭との連携協力」では、「4.3」の割合は、生徒・保護者とも5ポイント上がった。学校教育目標は、学校行事や授業参観、各種通信、校内掲示等を利用して発信してきたが、今後も家庭との連携協力体制を構築できるようにしていく。			

④本校の教育			
<b>15 1 充実感・充足感</b> 生徒は天明中学校に通ってよかった、保護者は天明中学校に通わせてよかったと思っていますか。 	<b>16 2 共生の教育</b> 天明中学生は、ボランティア活動によく取り組んでいると思いますか。 	<b>17 3 学力向上</b> 天明中学校は、学力の向上に向けて、学校全体で積極的に取り組んでいると思いますか。 	
【学校から】○「充実感充足感」では、「4.3」の割合は、生徒が7ポイント下がったが、保護者は8ポイント上がった。教育活動は、年間計画に沿って進めてきたが、生徒・保護者・地域も含めて連携協力体制を構築していく。○「共生の心」は、「4.3」の割合は、生徒・保護者とも変わらず96%だった。天明の伝統を今後も継承していく。○「学力向上」では、「4.3」の割合は、生徒が11ポイント上がり、保護者も3ポイント上がった。学校全体で学力向上を目指して取り組んできたが、学習に対する意欲は着実に高まっているので、今後も継続して取り組んでいく。			

**来年度の具体的な取り組みについて**

○教育目標方針については、さらに分かりやすく、学級・学校便り、PTA新聞、諸団体会合などあらゆる機会を通して情報発信を行う。

○毎時間の授業が楽しく学べるように教材開発を継続していくとともに、ICTを効果的に有効活用したわかる授業の研究を進め、主体的な学ぶ生徒の育成を目指してすべての生徒にわたるような授業を目指していく。

○学習支援や教育的ニーズのある生徒には、個々の特性を受け止めながら必要とする支援を行い、集中できる落ち着いた学習環境づくりにも取り組んでいく。

○学校職員や生徒会だけでなく、PTAや地域諸団体とも連携しながら、よいよい天明のまちづくりに寄与していく。

○教科学習、安全、食育、総合的な学習などにより、保護者・地域との人材交流、情報共有をさらに進め、地域に根ざした教育を充実していく。特に、伝統的に取り組まれてきたボランティア活動は、地域の諸団体と連携して、「ホテルの里」「海浜清掃」「竹炭作り」「下草刈り」を学校全体で取り組んでいく。また、地域貢献活動を行いながら、地産地消キャンペーン等も展開していきたい。

○体力づくりでは、年間指導計画を見直しながら生徒の体力向上に向けて取り組んできたため、各学年とも全国平均を上回る種目が多くなっている。今後も、さらに持久力と走力アップが図れるよう継続的な取り組みとして充実させていく。

**学校関係者評価**

○天明中と地域が一体となって取り組んできた「海浜清掃」「竹炭作り」「窯出し」「漁民の森等の下草刈り」は、道徳の教科書の教材になるほどの大変誇らしい取り組みである。今後も更に将来に渡って必要となる「高い人間力」を養って欲しい。また、地域とともに新たな活動も検討してもらいたいと思う。

○生徒たちは素直で明るく学校生活が充実していると感じた。また、校内には学校行事の写真や生徒作品も数多く掲示してあり、生徒たちが楽しく生き生きと学校生活を送っている様子がよく伝わった。今後も生徒たちのために、教育活動を充実させてもらいたい。

○教科指導等では、一人一人のニーズに応じた教育活動の工夫が見られた。特に、ICTを効果的に活用されており、指導法もめざましく変化している。これからの時代に必要な力を身に付けるように生徒たちの力を伸ばしてほしい。

○健康教育は、体力向上に向けた取り組みがなされているので、今後の継続して欲しい。街頭補導や防犯・交通安全については、地域も一緒になって進めていきたい。

○学校は、家庭と地域との連携が重要である。一層、保護者や地域の方々からの信頼・期待に応えながら、地域の学校となって欲しい。